

研究科・学部教授会議事録（平成27年2月12日（木））

I 平成27年1月22日（木）開催の研究科・学部教授会議事録について、確認の結果、これを承認した。

II 協議事項

1. 教員人事について

① 厚生労働省、PMDA への出向について

研究科長から、平成27年4月1日付け厚生労働省へ生体機能分子化学分野准教授、PMDAへ、附属実践薬学教育研究センター Pharm. D 教育推進ユニット特任講師(常勤)の異動について説明があり、協議の結果、これを承認した。

② 外国人教員の雇用について

研究科長から、平成27年度外国人教員雇用支援事業での採択者について、平成27年4月1日付け外国人教員の特任助教(常勤)として雇用したい旨説明があり、協議の結果、これを承認した。

③ 薬学教育評価機構における教育評価担当等教員の雇用について

研究科長から、薬学教育評価担当及び授業担当の教員を雇用したい旨説明があり、協議の結果、これを承認した。また、65歳以上の教員を採用する際の特例を認める条件について、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

④ 毒性学分野准教授の公募について

毒性学分野教授から、現在公募を行っている准教授に係る今後の選考手続き予定について説明があり、協議の結果、これを承認した。

2. 共同研究講座の設置について

臨床薬効解析学分野教授から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

3. 連携分野の名称変更について

生物有機化学分野教授から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

4. 学内委員について

研究科長から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

5. 研究倫理教育副責任者の任命について

研究科長から、協議資料5に基づき説明があり、研究倫理教育副責任者について、学生に対する教育担当として学務会議議長を、教員に対する教育担当として副研究科長を任命したい旨説明があり、協議の結果、これを承認した。

6. 招へい教員等の受入について

研究科長、医療薬学分野教授、応用環境生物学分野教授、毒性学分野教授、臨床薬効解析学分野教授から、協議資料6に基づきそれぞれ説明があり、協議の結果、これを承認した。

7. 連携分野担当教員に係る招へい教員の受入れについて

研究科長から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

8. 附属センターの新設について

附属実践薬学教育研究センター教授から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

9. 新設に伴う附属センター規程等の制定について

附属実践薬学教育研究センター教授から、協議資料9に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

10. 薬学部規程の一部改正について

学務会議議長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

11. 大学院薬学研究科教授会規程等の一部改正について

研究科長から、協議資料11に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

12. 薬友会賞について

選考委員長から、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

13. 平成27年度時間割について

学務会議議長から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

14. 平成27年度個別学力検査等及び私費外国人留学生特別入試について

研究科長から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

15. 卒業研究発表会の時間割について

学務会議議長から、協議資料15に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

16. 学部学生による自主研究奨励事業について

学務会議議長から、協議資料16に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

17. 授業評価アンケートの実施及び学生への公表について

学務会議議長から、協議資料17に基づき説明があり、協議の結果、再度学務会議で検討することとした。

18. 長期課題研究のシラバスについて

学務会議議長から、協議資料18に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

以上